

「100年も先のことは、わからない」
なんて言うのはやめよう。
そう決めました。



サントリー 天然水の森 PROJECT.

サントリーの天然水は、森に降った雨が、
およそ20年かけて
森の大地でゆっくり濾過され、
ミネラル分を授かって
おいしくなった地下水。
健やかな森の力を借りて生まれます。
天然水を未来につなぐために、
森を元気にする。
それが私たちの大事な仕事になりました。
これからも、ずっとずっと
水と生きていきますように。



サントリー「天然水の森」は
15都府県21カ所、総面積約12,000ha。
これは、国内工場で汲み上げる地下水量の
2倍以上の水を育む広さです。
(2019年6月現在)

水と生きる **SUNTORY**

天然水の森

検索



幅広い市民に向けた学びの場

「市民のための環境公開講座」

損保ジャパン、（公財）SOMPO環境財団および（公社）日本環境教育フォーラムの3者共催で、NPO/NGOと企業のパートナーシップ協働事業の先駆けとして、1993年から30年にわたり一般市民向けに環境に関する講座を開講しています。

※今年度は2022年7月～11月に開講いたします。

詳細は右側の2次元バーコードからホームページをご参照ください。



▼2022年度の講座より（一部抜粋）

安定した地球環境（グローバル・コモンズ）を未来に引き継ぐために

石井 菜穂子氏

東京大学 理事
グローバル・コモンズ・
センター ディレクター



アドベンチャーレースの世界から見る自然界

対談

田中 陽希氏
田中 正人氏

プロアドベンチャーレーサー
「Team EAST WIND」所属



木を植える人を育てる



「CSOラーニング制度」

（公財）SOMPO環境財団では、大学生・大学院生を対象に、環境分野のCSO（市民社会組織、NPO/NGOを包含する概念）で8か月間のインターンシップに参加する「CSOラーニング制度」を実施しています。

2000年の開始以降、1,200名以上が本制度を修了しており、修了生それぞれが持続可能な社会の実現に向けて多方面で活躍しています。

2019年からは、新たに日本環境教育フォーラムと協働でインドネシアでのプログラムをスタートしました。これまで3期58名が修了し、2022年は第4期生が活動を開始しています。



損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

Tel:03-3349-3111 <https://www.sompo-japan.co.jp/>

トヨタ白川郷自然学校

2022年 夏のご利用案内



今度の休みは外へ行こう！

ホテルが付いた自然学校 ～白山麓の山里で どなた様でも遊べて泊られます～

自然体験プログラム

動物レザークラフト



渓流でイワナ獲り



朝の森の散歩



朝メシ前の昆虫ハイク



ワクワク！ナイトハイク



トヨタ 白川郷

05769-6-1187
(9:00～18:00)

ご予約・お問合せはこちらから！

白水湖ラフトボートクルーズ

環境負荷ゼロ、難民ゼロをめざす
エシカルパソコン



「この地球のために、何ができるだろうか」と考え、
たくさんのこだわりを持って生まれたプロダクトです。
使用済のパソコンを、日本に逃れてきた難民が再生し、
エシカルパソコン・ZERO PC が生まれます。

想うプロジェクト

ZERO PC を購入すると、購入金額の 3%
(毎月 21 日、キャンペーン月は 5%) を
NPO に寄付することができる想うプロジェクト。

JEEF も寄付先団体です！

詳細はこちら



想うプロジェクト

検索

ZERO PC 公式サイト

<https://zeropc.jp/>

詳しくはメールかお電話
または LINE で！

LINE の友達登録はこちら▼



TEL : 050-5328-8187

mail : zeropc_shop@peopleport.jp

提供元：ピープルポート株式会社
神奈川県横浜市港北区菊名 6-14-7

編集後記

文字数の関係で本編には乗り切らなかったエピソードや執筆者とのやり取りで印象的だったことなど、地球のこども編集委員会のメンバー制作の裏側をちょっとだけ紹介します。

今号の特集テーマを決めるきっかけになったのは、KURKKU FIELDS (2019) と morinos (2020) が立て続けにオープンしたことでした。しっかりと学ぶ要素もありつつ、環境にそこまで関心が高くない人たちも行ってみたくなるような魅力を兼ね備えたこれらの施設が、ここ数年で各地にできてきています。まだ実際に訪れることができていませんが、本当は取材に行ってお子どもたちが味わっている感覚を僕も味わってみたかった! やっぱり体験って大事だなあと今回の特集の校正をしながら改めて感じました。

鴨川 光



インタビューでは毎度、ページ内に収まらないたくさんの方々のワクワクをもらいます。ついつい話が脱線してしまうことも多々ありますが、今回面白いと思ったのは「自然学校の台所」のインタビューで、こどもがスパイスからカレーを作ることに挑戦したという話! こどもの自主性に任せつつ、試行錯誤の様子を見守るグリーンウッドの方たちの愛情をととても感じ、あつというまにインタビューの予定時間が過ぎてしまいました。「環境教育人を訪ねて」「自然学校の台所」のインタビューは、毎回とても楽しみです。

垂水 恵美子



今回三富今昔村と自然歩道の記事の編集を担当させていただきました。

三富今昔村は以前訪問したことがあり、人と自然が共に暮らしているととても素敵な場所だなと思ったことを覚えています。廃棄物の処理についても学ぶことができるので、子どもにとっても大人にとってもよい学びの場だと思います。

自然歩道については、今回関東の道を取り上げています。私が九州出身でして、なかなか関東については詳しくないのですが、今回ご紹介いただいた自然歩道はとても魅力的です。普段ジムでは歩いていますが、自然歩道にも出かけようと思います!

山口 泰昌



千葉・木更津で生まれ育った私は、実家近くにオープンしたクルックフィールズに何度も行って、農・循環・食・アートを包含した空間に魅了されていました。今号特集検討会議でクルックフィールズを紹介したい! と強く主張したのです (^_^) ホームページから執筆依頼したところ、窓口になってくださった吉田さんがなんと JEEF 事務局長と古くからの知り合いだったことが分かり驚いたものです。吉田さん、扉写真のご提供等本当に有難うございました。

今号が完成したら、編集チームみんなでクルックフィールズツアーを実現させたいです☆

吹留 純子



今回、地球のこどもの編集担当になりました加藤有美恵です。

今年の3月より JEEF に入局したばかりで、まだ日が浅い私ですが、既に JEEF に関わっていただいている多くの方々から環境教育に対する熱い想いを感じています。今回の地球のこども夏号では、そんな熱い想いを持った方々のお話やインタビューがたくさん詰まっています。実際、編集担当をした私自身、多くの化学反応がありました。手に取っていただいた方にも、この地球のこどもから心動かされるものがあったら嬉しい限りです。

加藤 有美恵



地球のこどものバックナンバーを
WEB でご覧いただけます。
<https://www.jeef.or.jp/child/>



感謝を伝え、未来を創る

JEEF は今年 30 周年を迎えます。皆様に支えて頂いて、環境教育の普及・啓発に取り組んできました。これからも持続可能な社会づくりを担う人材の育成を目指し、様々な形でのご支援をお願いします。

会員になる

<https://www.jeef.or.jp/joinus/>



機関誌「地球のこども」年 2 回お届け・JEEF 主催事業割引・メルマガへの情報掲載など特典があります。

- ・ 普通会員 年会費 6,000 円
- ・ 学生会員 年会費 3,000 円
- ・ 団体普通会員 年会費 20,000 円 入会金 10,000 円
- ・ 賛助会員 年会費 一口 100,000 円

寄付をする

<https://www.jeef.or.jp/joinus/#tab02>



頂いた寄付は、主に下記の活動のために使わせて頂きます。

- ★自然の中に出かける機会が少ない子どもたちに向けた、身近な自然を感じる環境教育プログラムの提供。
- ★社会生活を営むうえで困難や心配を抱える方々に向けた、自然の魅力・癒しを体感できる環境教育の推進。

是非この機会に寄付をとおして日本の環境教育を応援してください。

2000 円以上のご寄付いただいた方に SDG s バッジを、5000 円以上の方にはオリジナル野帳もプレゼントします。



●マンスリー寄付

クレジットカードで毎月同じ額を寄付する仕組みです。

●一般寄付

任意の額を寄付する仕組みです。
クレジットカード・銀行振り込み・郵便振替でうけたまわります。

パソコンを購入する

<https://zeropc.jp/>



「ピープルポート」が製造・販売する、環境負荷ゼロを目指すエシカルパソコン「ZERO PC」。

廃棄されたパソコンを修理・再生し、販売しています。製造過程で難民支援も行なっています。

売上の 3% (毎月 21 日は 5%) が JEEF に寄付されます。



フリマの売り上げを寄付する

https://www.mercari.com/jp/help_center/article/978/



フリマアプリ「メルカリ」の売上金(メルペイ)を循環型社会に普及する団体へ寄付する仕組み「メルカリ寄付」。JEEF は寄付先団体へ選出されています。



寄付についてのご相談は、お気軽に担当までご連絡ください。

寄付担当

吹留 (ひいどめ)、加藤

電話 : 03-5834-2897 メール : kifu@jeef.or.jp



website <https://www.jeef.or.jp/>

facebook <https://www.facebook.com/NGO.JEEF>

『地球のこども』2022 年夏号 (通巻 219 号) 2022 年 7 月 1 日発行 公益社団法人 日本環境教育フォーラム
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル 1 階 TEL : 03-5834-2897 FAX : 03-5834-2898 E-mail : nl@jeef.or.jp
発行人 : 阿部治 企画 / 編集 : 『地球のこども』編集チーム © Japan Environmental Education Forum Printed in Japan 価格 : 1,200 円 (税込)

